別紙様式２号

都道府県事業実施状況報告書及び評価報告書

整備事業
Ⅰ　産地競争力の強化を目的とする取組用

（岩手県　平成25年度）

市町村名	事業実施主体名	メニュー①（対象作物・畜種等名）①	成果目標の具体的な内容①	事業実施後の状況① 計画時	1年後	2年後	3年後	4年後	5年後	6年後	7年後	8年後	目標値（平成25年）	達成率	成果目標の具体的な実績①	メニュー②（対象作物・畜種等名）②	成果目標の具体的な内容②	事業実施後の状況② 計画時	1年後	2年後	3年後	4年後	5年後	目標値（平成25年）	達成率	成果目標の具体的な実績②	事業内容（工種、施設区分、構造、規格、能力等）	事業費（円）	負担区分（円） 交付金	都道府県費	市町村費	その他	完了年月日	事業実施主体の評価	都道府県の評価	備考
二戸市	二戸市わい化りんご生産組合	果樹	りんごの高品質品種の栽培面積を増加させる	(H16) 59%	(H18) －	(H19) －	(H20) －	(H21) －	(H22) －	(H23) －	(H24) －	(H25) 92%	69%	330%	りんごの高品質品種の栽培面積が増加 59%→92%												小規模土地基盤整備 改植等一式　1.04ha （モーレンズジョナ　25a きおう　10a 黄香　62a はるか　7a）	5,520,094	2,750,000	0	495,000	2,275,094	平成18年3月25日	平成17年度に1.04ha改植し、高品質品種が全体で9.90haとなり、高品質品種の割合が目標より大幅に増加した。	事業実施により高品質品種の栽培面積が増加し、目標は達成されている。	
二戸市	舌崎わい化りんご生産組合	果樹	りんごの高品質品種の栽培面積を増加させる	(H16) 62%	(H18) －	(H19) －	(H20) －	(H21) －	(H22) －	(H23) －	(H24) －	(H25) 87%	70%	312.5%	りんごの高品質品種の栽培面積が増加 62%→87%												小規模土地基盤整備 改植等一式　1.2ha （ジョナゴールド　25a シナノゴールド　51a 三島系ふじ　31a 黄香　13a）	9,720,859	4,849,000	0	872,000	3,999,859	平成18年3月25日	平成17年度に1.2ha改植し、高品質品種が全体で14.61haとなり、目標以上に高品質品種の面積が増加した。	事業実施により高品質品種の栽培面積が増加し、目標は達成されている。	
一関市(旧藤沢町)	有限会社ファームランド藤沢	鶏肉	育成率0.2%以上向上	(H20→H21繰越) 93.1%	(H21) —	(H22) 96.6%	(H23) 70.01%	(H24) 94.4%	(H25) 97.05%	－	－	－	94.50%	282.1%	実績97.05% -計画時93.1% =3.95%増 （目標値1.4%増）	鶏肉	49日齢時体重の向上割合0.25%以上	(H20→H21繰越) 2415.7g	(H21) —	(H22) 2483.3g(2.8%)	(H23) 2451.4g(1.5%)	(H24) 2561.2g(6.0g)	(H25) 2580.0g(6.8%)	2450.0g (1.4%)	485.7%	実績2580g/計画時2415.7g =106.8% 6.8%増 （目標値1.4%増）	家畜飼養管理施設 共同ウィンドレス鶏舎10棟8,488.80㎡ 管理棟1棟89.43㎡ 資材倉庫1棟105.99㎡ 温水設備一式 排水処理施設1基200t	446,184,900	212,469,000	0	0	233,715,900	平成21年12月25日	事業導入により、飼養羽数が拡大したほか、成果目標2項目ともに目標値を達成した。	東日本大震災による風評被害及び間接的被害によるコスト高などの厳しい経営のなか、育成率及び体重の向上という成果目標２項目を大きく達成し、成果を上げている。	
北上市	農事組合法人二子地区大豆等乾燥調製施設利用組合	土地利用型作物（稲（新規需要米を除く））	中食・外食用等向けの原料用等米の契約栽培の取扱量及び個人消費者向けの直販の割合10ポイント以上の増加	(H23) 56.7%	(H24) 60%	(H25) 75.9%	－	－	－	－	－	－	88.00%	61.3%	農薬を削減した特徴ある米づくりに取り組み、外食用の契約栽培として出荷した結果、契約数量は75.9%まで増加したが、目標の達成には至らなかった。 ・契約数量 256ｔ ・生産数量 337ｔ	土地利用型作物（大豆）	単収 ２%以上増加	(H23) 176.2kg/10a	(H24) 182.0kg/10a	(H25) 175.3kg/10a	－	－	－	200kg/10a	-3.8%	７月の長雨等により湿害や倒伏が発生し単収減 （H25） ・北上市単収 100kg/10a ・岩手県単収 98kg/10a ・全国単収 155kg/10a	乾燥調製施設 機械工事一式 （米用乾燥機7ｔ4基、汎用乾燥機7ｔ4基、その他付帯設備） （処理：米604ｔ（生籾）、大豆118ｔ（荷受量）） 色彩選別機一式 （色彩選別機2.6ｔ/h：1基、付帯設備）	98,416,500	46,737,000	0	0	51,679,500	平成24年3月26日	水稲は、ﾄﾞﾛｵｲﾑｼ発生による被害面積が増加し、殺虫剤を使用したため、特別栽培米の生産量が減少し、目標とする契約取引量を達成できなかった。今後は、発生状況調査や隔年防除等でﾄﾞﾛｵｲﾑｼ等の発生を抑制するとともに、新たな取引先の開拓に取り組むことで特別栽培米の生産量を安定化させ、目標とする契約量の確保に努める。 大豆は夏期の天候が低温・多雨で経過したため、生産量が確保できず、目標単収を達成できなかった。一方、このような天候不順年の中にあっても、単収175.3kgと県単収や市単収に比べて高かった。今後は、大豆300A技術の定着に加え、新たに新規種子消毒剤を導入することで初期生育の確保を図る等、栽培技術を高め、目標達成に向けた取組を進める。	水稲は、省農薬米として販路を年々拡大しているが、目標値には未達のため、商談会（県主催の生産者と流通・食品業者のマッチング）への参加誘導により、目標達成を図る。 大豆は、天候不順等により目標単収を達成できなかったが、引き続き単収増加に向けた栽培技術の向上（小畦立て播種、ブロックローテーション、土壌改良等）を支援していく。	

都道府県平均達成率	244.6%	総合所見	・計画どおりの取組が着実に行われ目標を達成している事業がある一方で、情勢変化や天候不順などの要因により、計画どおりの取組が実施できず目標達成できなかった事業もある。 ・目標達成できなかった事業実施主体には、目標達成に向けての対応を確実に実施するよう指導を行い、産地競争力の強化を図る。

（注）１　別紙様式１号の２のⅠに準じて作成すること。

２　要綱第３の４の（２）のアのただし書きの場合にあっては、事業実施後の状況の欄を追加し、記入すること。

３　別添として、各事業実施主体が作成した事業実施状況報告書を添付すること。

４「事業実施主体の評価」欄と、「都道府県の評価」欄については、評価の対象となる年度のみ、それぞれの所見を記入すること。

５「総合所見」欄については、評価実施年度の取組について、都道府県全体の総合所見を記入すること。

６「都道府県平均達成率」欄は、都道府県において事業実施地区で掲げている成果目標毎の達成率の平均値とする。